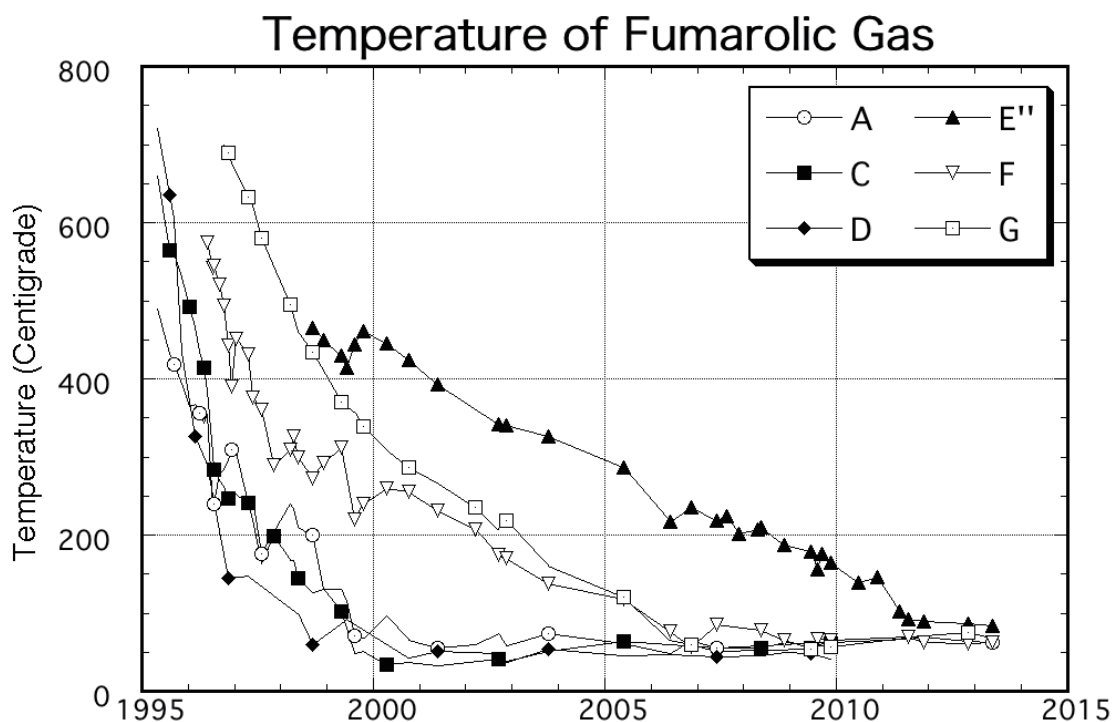
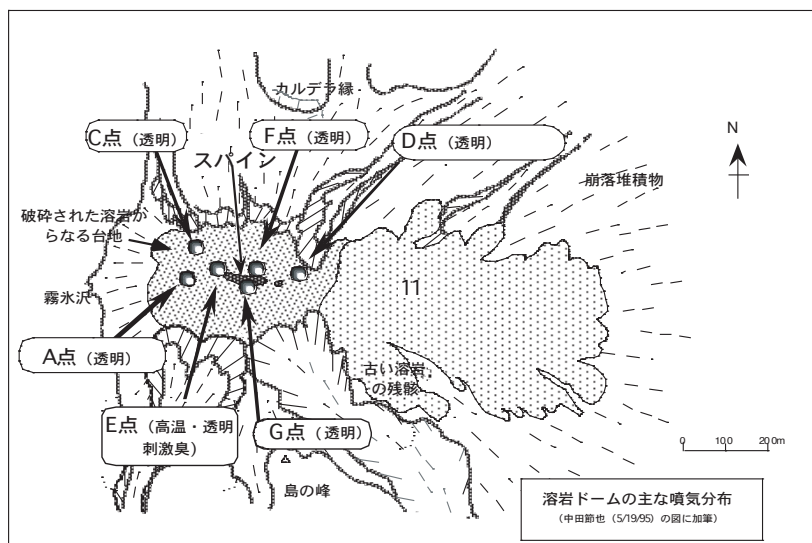


平成新山ドームの噴気ガスの温度変化



●噴気ガスの温度は順調に低下している。2013年5月13日測定での最高温度はE地点の摂氏84.0度であり、最高温度が2011年7月以降、摂氏100度を下まわっている。

●E点は活動末期に隆起した尖頂（Spine）の西側の根元にあり、マグマの湧き出し口（旧地獄跡火口）の直上にある。以前見られたモリブデン化合物は見られず、現在は硫黄の昇華物のみ肉眼で確認される。